

## Sendmail 社、IBM 社の Linux 対応製品向けに 拡張性に優れたインターネット・メッセージング・ソリューションの新製品を発表

*Sendmail* 社のメッセージング分野のノウハウと *IBM* 社の *eServer* 製品ラインの融合で、  
インターネット・メッセージングユーザーのニーズに対応

+

**【2000年11月7日カリフォルニア州エメリビル発】** インターネット・メッセージング・ソリューションの代表ベンダーである *Sendmail* 社は本日、インターネットメールのルーティングとホスティングを実現する同社のソフトウェアと、*IBM* 社の Linux 対応「*eServer*」ファミリーやソフトウェア製品を融合させていく計画を発表した。これにより、インターネットメールで世界トップ水準の信頼性と拡張性が実現する。*Sendmail* 社と *IBM* 社は、通信事業者や Web ホスティング業者、ポータルサイト運営業者を対象に、インターネット・メッセージングの統合型ソリューションの開発・販売・流通を手がけていくことで合意した。

調査会社 IDC 社が最近発表した電子メール利用予測によると、全世界で1日に発信される電子メールの平均通数は、2005年までに350億通に達するという。こうした電子メールの急激な需要増加に企業が確実に対応できるように、*IBM* 社と *Sendmail* 社は、セキュリティと信頼性に優れた e ビジネスインフラの構築に乗り出した。

インターネット・メールサーバーの事実上の標準ソフト「*sendmail*」を基盤にした商用製品の開発・発売元である *Sendmail* 社は、インターネットメール標準規格の開発で業界をリードしており、その成果を商用版ならびにオープンソース版の製品にいち早く反映、実現させている。さらに商用版の製品ラインでは、セキュリティや信頼性、拡張性、操作性を強化している。

IDC 社リサーチディレクターのマーク・レビット(Mark Levitt)氏は次のように解説する。「今やどの会社でも電子メールが e ビジネス戦略の重要な柱となり、重要な情報のやり取りにも活用されてきています。今回の協業によって、要求の厳しいメッセージング環境に向けたソリューションの開発・販売に欠かせないソフトウェアとハードウェア製品、ノウハウが結集することになります。」

今回の合意内容は以下の通り。

**プラットフォームソリューション:** *IBM* 社の *eServer* 全機種(「*zSeries*」「*iSeries*」「*pSeries*」「*xSeries*」)を対象に、インターネット・メッセージング分野で *Sendmail* 社が提供している商用ソリューション(ルーティングソリューションの「*Switch 2.1*」とホスティングソリューションの「*Sendmail Advanced Message Server*」を含む)の開発・販売・流通・サポートを行ない、柔軟性と可用性に優れたソリューションを提供する。*Sendmail* 社と *IBM* 社がソリューションの販売・流通させる対象プラットフォームは以下のとおりである。

- *IBM eServer* のハイエンドに位置付けられる「*zSeries*」。膨大な加入者にコスト効率よくメッセージングサービスを提供するインターネット・サービスプロバイダ向けに、最高の信頼性を備えたミッションクリティカルなソリューションを提供する。

- IBM eServer のミッドレンジに位置付けられる「pSeries」。UNIX 系オペレーティングシステムの中でも世界最高水準とされる「AIX 5L」を搭載。「AIX 5L」と Sendmail 製品の組み合わせで、可用性と信頼性に優れたインターネット・メッセージング環境を実現する。
- IBM eServer のローエンドに位置付けられる「xSeries」。対応オペレーティングシステムは Linux、Windows NT、Windows 2000。小規模の通信事業者や一般企業を対象に、経済性に優れた環境を実現する。

さらに Sendmail 社と IBM 社の今後の計画では、IBM eServer の「iSeries」向けに、高性能な統合ビジネスソリューションを実現するホスティング製品の開発を予定している。

**ソフトウェアソリューション:** Sendmail 社と IBM 社は、一般企業や通信事業者を対象に、ルーティングソフトウェアの「Sendmail Switch 2.1」とメッセージングサーバーの「Lotus Domino」を共存させて、拡張性に優れたルーティング・インフラを構築するソリューションを販売していく。IBM 社はまた、対応可能なプラットフォーム上で「Sametime」と「QuickPlace」の両ソリューションを Sendmail 製品と組み合わせ、Sendmail 社のユーザーに新しいインスタントメッセージングおよびチームコラボレーション機能を提供していく。

「インターネットが発展し、爆発的に急増するメール量に迅速に対処できる世界規模の電子メールシステムをお客様は必要としています。」と IBM 社インターネット技術&戦略担当ディレクターのマイケル・ネルソン (Michael Nelson) 氏は説明する。「電子メール、インスタントメッセージング、豊富なメディアを結合しようという Sendmail 社のビジョンに、IBM は共感しています。その点で IBM の Linux 対応プラットフォームは、本格的な e ビジネスに必要な信頼性、可用性、拡張性の高いインフラを提供するため、理想的な環境と言えます。」

Sendmail 社の社長兼 CEO デビッド・アンダーソン (David Anderson) 氏は次のように述べる。「IBM 社は、e ビジネスソリューション市場のリーダー企業で、同社の製品やサービス、サポートを経営に活かしている企業は飛び抜けて多く、企業規模も中小から大手までさまざまです。IBM 社との取り組みによって、インターネット・メッセージングが効果的な e ビジネス戦略の重要な要素であることをはっきりと示し、万全を期した e ビジネス戦略の展開を真剣に考える企業のお手伝いができるようになります。今回の協業で、Sendmail 社の商用ソリューションの威力が改めて証明されるだけでなく、ビジネスの目標達成に我々のノウハウや高度な技術力を必要としている潜在顧客の開拓にも道が開かれます。」

## ●Sendmail 社の概要

Sendmail 社は、企業ユーザーや通信事業者を対象に、ミッションクリティカルなインターネット・メッセージング・ソリューションを提供している。業界標準のインターネット・メールサーバー「sendmail」を基盤に開発された商用版ソフトウェアの開発・発売元である Sendmail 社は、インターネットメール標準規格の開発をリードし、その成果を自社の商用版ならびにオープンソース版のソフトウェアにいち早く反映、実現させている。本社は米国カリフォルニア州エメリビル。英国、ドイツ、フランスにそれぞれ支社があるほか、欧州とアジア太平洋地域に販売代理を持つ。Sendmail 社の詳細については、ウェブサイト ([www.sendmail.com](http://www.sendmail.com)) を参照。

●プレスリリースに関するお問い合わせ先：  
テキスト・ワンハンドレッド・ジャパン(株)  
担当：田中 <SatokoT@text100.co.jp>  
Tel: 03-3359-6651  
Fax: 03-5269-1435

© Sendmail, Inc. 2000. 禁無断転載。Sendmail は、Sendmail, Inc.の登録商標です。

IBM、IBM e-business ロゴ、xSeries、iSeries、pSeries、および zSeries は、IBM Corporation の商標です。Lotus は、Lotus Development Corporation の登録商標です。Domino は、Lotus Development Corporation の商標です。Linux は、Linus Torvalds 氏の登録商標です。他の会社名、製品名、およびサービス名等はそれぞれ各社の商標または登録商標です。